

四国電力は12日午前9時、伊方原発3号機を再起動させた。3号機は7月12日から15日にかけて3台ある一次冷却水ポンプがトラブルを起こした。1台は直後に回復したものの、それぞれのトラブル原因が同一のものではなく、四電による説明もあいまいなまま、再稼働には支障がないという判断でスイッチが押された。8月15日には伊予灘で震度3の地震が発生。地元住民にとってこれほど恐ろしい事態はない。

7月24日には、全国から集まった700名の皆さんが、地元住民らと抗議集会を開催しているが、今回も県警の交通規制—集会妨害をはねのけ、150名がゲート前に駆けつけ怒りの声をあげた。

また日程が再三ずれ込むという中で、様々な抗議行動が全国各地で取り組まれた。

8月8日から4日間連続「高松四電本店前行動」が行われている。9日宇和島四電支社に対する宇和島市民の抗議行動、10日には大洲市で講演会。11日は三崎軽トラパレード。伊方町パレード。徳島駅前行動など四国各所で抗議の声があがった。

東京では、10日の四電東京支社抗議、12日の起動日には、1000万人アクションの皆さんによる四電東京支社抗議。郡山でもゲート前抗議に連帯する行動。京都でも金曜行動が取り組まれ伊方再稼働NOの声が沸き起こった。川内原発ゲート前で抗議行動を行った「3.11 鹿児島実行委」の皆さんは翌日、伊方ゲート前に駆けつけ、熱烈なコールで集会を盛り上げた。

全ての行動を紹介できませんが、ハンストグループとして、現地の抗議行動に合流した沼倉から、写真で3日間の行動を報告させていただきます。

#### 【参議院議員 山本太郎さんからのメッセージ】

ゲート前の皆さまへ

今日、再稼働の日に、皆さんを、抗議の場に立たせてしまう事は、明らかに政治の失敗です。

政治に関わる1人として、責任を感じます。申し訳ありません。

せめて現場に駆けつけ、連帯したかったのですが、それも叶わなわぬ、不甲斐ない山本太郎から、現場の皆さんへのメッセージです。

愛媛県の伊方原発が再稼働。

正気ではない。

収束の方法もわからない東電原発事故を受け、行けるところまでトコトコ行ってやろう、沈みかけの泥舟から、最後の一滴まで搾り取ってやろうと言う、一億総玉砕、一億総火の玉作戦に転換したのが、現在の政治。

大地震のさなか、佐田岬半島の住民を船で逃がす、と言う、

津波の影響も無視した避難計画、と言う現実逃避。

この国に生きる、大切な人々を人柱にしてでも儲けてやろう、という気持ちがこの一点だけからも、透けて見える。怒りに震えます。

結局、有事の際、権力が下す判断は、問題ない、安全です、と言う棄民政策です。

今だけ、カネだけ、自分だけ、と言う政治の犠牲になるのは、この国に生きるひとり1人。

大地震がいつ起きてもおかしくない状況で、中央構造線の側に立つ原発を躊躇なく再稼働させる政治も、知事も、議会も、入れ替えなければ、私たちの生存権が剥奪された状態が続きます。

まずは、愛媛、広島、大分の差し止め訴訟を、全国で、全力で支えましょう。

私も原告を応援し、国会活動においても、微力ながら、全力で、政権に対し、デッドボールを投げていく所存です。

あらためて、今日からが始まり。

美しい愛媛を、四国を、日本を守る為にも、  
原発即時停止、即時撤退を勝ち取りましょう。

山本太郎

《寄せられたメッセージ》

- ① あおもり金曜日行動実行委・大間原発反対現地集会実行委 中道雅史
- ② 福島大熊町議 木幡ますみ
- ③ 原発いらない福島の女たち 黒田節子
- ④ 福島バッジプロジェクト代表 丹治博治
- ⑤ サヨナラ原発福井ネットワーク 若泉政人
- ⑥ ピースリンク広島・呉・岩国 新田秀樹
- ⑦ かがしま反原連 松元成一
- ⑧ ストップ川内原発！3.11 鹿児島実行委 杉原洋
- ⑨ 川内原発建設反対連絡協議会 会長 鳥原良子
- ⑩ 社民党副党首 参議院議員 福島みずほ
- ⑪ 参議院議員 山本太郎

【8月10日四電本店前行動】

脱原発アクション in 香川／原発をなくし、自然エネルギーを推進する高知県民連絡会  
原発ゼロ上牧行動／2016 伊方原発動かすな！どこデモハンスト



高松市議会議員 太田あゆみさんも参加



高知から参加した外京さん



関西から参加した反戦タイガースの皆さん

愛媛県庁 福島からも参加しチラシ配布

この日、朝と昼休みの時間社員に呼びかけた。



夕暮れの松山市駅前 坊ちゃんひろば  
10代、20代の若者が行き交う



八幡浜のいとうけんじさん (ブルースギター)  
浅川マキに師事し、新宿でもギターを奏でる。



通用門から移動して正門へ、直後に門が閉ざされた。



「原さよ楽団」の「ふるさとは原発をのぞまない」の  
歌で路上ライブ開始された。



夜もふけるひろばに太鼓の音が響く。  
高校生らもしばし足を止め音楽に聞き入る。

